

ccNSO関連報告

ICANN報告会

2011年11月29日

株式会社 日本レジストリサービス (JPRS)

堀田 博文 hotta@jprs.co.jp

ccNSO/ccTLDに関連する主な会合

- 10月23日 (月)
 - AFRALO Capacity Building Meeting
 - ccNSO Council Preparation Meeting
 - ccNSO Tech Day
 - Joint ccNSO/GNSO Council Meeting
- 10月24日 (火)
 - ccNSO Members Meeting
 - IDNガイドラインWG(理事会配下WG)
- 10月25日 (水)
 - ccNSO Members Meeting
 - ccNSO Council Meeting
- 10月26日 (木)
 - IDN ccPDP WG2 Meeting

ccNSO会合アジェンダ(1)

- ccNSOメンバ会合 - 10月24日(火)
 - 09.05-09.50 ICANNへの資金貢献について
 - 09.50-10.45 理事会との合同セッション
 - 11.00-11.45 ICANN戦略計画について
 - 11.45-12.00 ccNSO選出理事候補とのQ&A
 - 12.00-12.30 IANAからのアップデート
 - 12.30-12.45 16.00-17.00 地理的領域に関するWGレポート
 - 14.00-14.15 Framework of Interpretation WGアップデート
 - 14.15-15.15 IDNセッション
 - 15.15-15.45 ASOアップデート
 - 16.00-17.00 Whoisセッション
 - 17.00-17.45 Affirmation of Commitment Review Teamアップデート
 - 17.45-18.00 NomComアップデート

ccNSO会合アジェンダ(2)

- ccNSOメンバ会合 - 10月25日(水)
 - 09.00-10.00 GACとの合同会合
 - 10.00-10.45 WGアップデート
 - Joint IDN WG
 - IDN Variant Issues Project Case Study Team
 - DNS Security and Stability Analysis WG
 - 11.00-12.45 各ccTLDおよび地域ccTLD連合からの情報共有
 - 14.00-15.30 「ccTLDから見た新gTLD」に関するパネル
- ccNSO評議委員会 - 6月23日(水)
 - 16.00-17.00

IDN ccTLDの動向(1)

- Fast Track
 - 申請数は微増
 - 文字列の酷似と委任の関係に関するチームでの検討
 - ギリシャ、ブルガリア、欧州
 - 「ASCII ccTLDとその国/領域のIDN表記が酷似している場合、それらが同一レジストリに委任されるなら許可すべき」という提案を理事会に提出
- 恒久的ルール作り
 - WG1
 - 文字列及び委任についての検討が最終段階
 - variant(等価文字)の扱いが残課題である状態は継続
 - ccTLDのみでなくTLD全体にわたり検討するプロジェクトの検討が進行
(The IDN Variant Issues Project)

IDN ccTLDの動向(2)

– WG2

- ccNSOのあり方につき、一定のコンセンサスに到達
- コンセンサスの内容
 - IDN ccTLDのレジストリもccNSOのメンバとなれる
 - 提案、議論には全メンバが同等の権利で係われる
 - アウトプットを決めるための投票行為はISO3166の国/領域単位で1票
 - » 理事会に出すポリシー提案書の決定
 - » 選挙
 - variantの扱いについては、WG1の結果を待って決める
- パブリックコメント受付中(~12月15日)
- パブリックコメント受付と並行して、ccNSO Rules and Guidelines文書の改訂案を作成中

The IDN Variant Issues Project

- ケーススタディを通し、IDN variant TLDの有効で安全な委任を検討
 - 2011年6月より実質的な活動開始
 - ケース
 - Arabic Case Study
 - Chinese Case Study
 - Cyrillic Case Study
 - Devanagari Case Study
 - Greek Case Study
 - Latin Case Study
 - 各スクリプトにおけるvariantのあり方、課題等を検討
- パブリックコメント受付終了(2011年11月14日)
- これらは課題レポートにまとめられる(2011年12月予定)
- 課題解決策検討の後、IDN variant TLDの委任を開始

JPからのサービス検討状況報告

- 都道府県型SLDの(再)構築検討
 - 47都道府県に対し、「〇〇.{都道府県名}.jp」の〇〇を一般登録可能に
 - 全国を均質に網羅する登録ルール
 - 地域活性化
- 他ccTLDレジストリの反応
 - ccTLDの責務の一つとして、国/領域全体に対し均質にサービスする方法として有効であろう
 - 都市名TLDは主に大都市に対し創設されるため、その補完サービスとしても有効であろう

Q & A